

第3回瀬戸内4県都市長会議を開催しました

平成29年10月17日（火）に、高松市内にある「栗林公園 商工奨励館」において、「第3回瀬戸内4県都市長会議」を開催しました。

まず、高松市より、平成29年度事業報告として、「タイFAMツアー」の報告を行いました。事業目的は、タイにおいて発信力のあるブロガーや、瀬戸内エリアの商品造成に積極的なタイの旅行会社を招請し、瀬戸内海や各都市の魅力をSNSや雑誌等でタイに発信し、商品造成につなげるためであり、高松市では、栗林公園での抹茶体験や高松張子の絵付け体験、北浜アリーの視察、屋島山上でのかわら投げ体験等を実施しました。松山市では、道後温泉本館と周辺の商店街や松山城の視察等の実施、広島市では、平和記念公園やおりづるタワー、市内ホテルの視察、広島バイクルーズ銀河でのディナークルーズ等の実施、岡山市では、桃狩り体験や、後樂園及び岡山城の視察等を実施しました。

SNSでの情報発信については、今回の招請者の中で唯一のブロガーであるタノン様に、ご自身が運営されているフェイスブックページ「ジャパントイファンクラブ」において、情報発信をしていただきました。タノン様はタイでは非常に影響力のあるブロガーで、「ジャパントイファンクラブ」はフォロワー数が約33万人と、大変人気のページとなっています。また、タノン様以外に、旅行会社や招請者個人のフェイスブックページにも今回のFAMツアーに関する記事を多数投稿していただきました。

雑誌への掲載については、タイの旅行雑誌「チェックツアー」に7ページにわたって瀬戸内4県都市に関する記事を掲載いただきました。「チェックツアー」は雑誌のみならず、テレビ番組などにも数多く進出しているタイでも有数の旅行雑誌です。

今回のFAMツアーを基に造成された商品としては、ミラマーレサービス様とマリタイムトラベルサービス様の2社に造成していただいております。ミラマーレサービス様には、栗林公園や中野うどん学校、屋島等を巡る4泊5日の旅を、マリタイムトラベルサービス様には、後樂園や岡山城、松山城、道後温泉、栗林公園、屋島等を巡る5泊6日の旅を、それぞれ造成していただいております。

次に、次期開催市の広島市より、来年度事業として、「香港を対象としたプロモーションの実施」の提案がありました。具体的には、香港は旅行の前に旅行の専門誌によって情報を得る人が多いと聞いているため、旅行専門誌の記者を招請し、4市のさまざまな魅力・イメージを発信し、興味・関心を喚起すること、また、興味や関心を喚起する手段として、瀬戸内海の多島美を4市の共有財産として、瀬戸内海の風景や食文化をPRする映像を作成することが挙げられました。

瀬戸内4県都市長会議当日の様子

